

2017年2月27日

子どもたちに渡すな！あぶない教科書大阪の会
教科書問題を考える北摂市民ネットワーク
サポートユニオン with YOU

私立瑞穂の國記念小學院の開校を認可しないように求める要望書

貴教育庁の日頃の教育へのご尽力に敬意を表します。

すでに報道されているように、豊中市に建設中の私立瑞穂の國記念小學院は、子どもたちの教育を担う小学校としてふさわしくありません。

- ① 現在、同小學院の建設予定地の土地取得を巡って重大な疑惑が生じており、国会でも問題視されているところです。国会での追及が進めば進むほど、疑惑は深まるばかりです。また、大阪府私学審議会は、経営見通しの不確実さ、教職員の中で小学校教員経験者が少ないこと、カリキュラム内容の不透明さ、さらには児童確保の見込みの不明瞭さなどを指摘し、「森友学園」に対して報告を求めています。公共性の高い学校設立の大前提となる安定的で継続した学校運営基盤は、全く整っていないと言わざるを得ません。
- ② 同小學院の設立母体である「森友学園」は、大阪市内で運営している塚本幼稚園において「よこしまな考え方を持った在日韓国人や支那人」「日本人の顔をしてわが国に存在することが問題」等と記した民族差別文書を保護者に配布しました。園のHPでもインターネット上での批判に対して「(記事の)投稿者は、巧妙に潜り込んだ韓国、中華人民共和国人等の元不良保護者」などと記した文章を一時公開していました。これらはヘイトスピーチ対策法に違反するヘイト文書そのものです。籠池理事長は、反省するどころか「誹謗中傷に対する対抗言論だ」などと居直る態度を取っています。このような「森友学園」に小学校を運営する資格などありません。
- ③ さらに、学校運営にとって最も大切にされなければならない児童の安全面についても重大な問題があります。同小學院の建設地の地下には大量の廃棄物があり、その中には児童の健康を害する有害物があるとも言われています。現時点でも地中にある廃棄物の量さえまともに調査されておらず、その有害性について何の検査もされていません。これでは児童の安全性が守られているとは全く言いがたい無責任な状態となっています。

私たちはこのような問題点をかかえたままの私立瑞穂の國記念小學院に大阪府が開校の認可を与えることは絶対にあってはならないことだと考えます。したがって貴教育庁が認可しないように強く求めます。

この問題について貴教育庁の考えを正すために、以下の質問書をあわせて提出します。以下の諸点に回答する形で早急に協議の場を持ってくださるようお願いいたします。なお、協議は遅くとも3月中旬までにおこなってください。

質問事項

- (1) 貴教育庁は私立瑞穂の國記念小學院の土地取得をめぐる一連の疑惑についてどのように考えておられますか？問題があるとお考えですか？それとも問題はないとお考えですか？
- (2) 私立瑞穂の國記念小學院の建設地の地下には大量の廃棄物があり、その中には児童の健康を害する有害物があるとも言われていますが、これについてはどのように認識しておられますか？有害物の可能性があるとするれば、学校用地としてはふさわしくないと考えますが、貴教育庁はどのようにお考えですか？
- (3) 私立瑞穂の國記念小學院の設立母体である学校法人森友学園が外国人を差別する文書を保護者に配布したことについて、貴教育庁はすでに調査しておられると思いますが、調査結果を明らかにしてください。また貴教育庁は配布文書がヘイトスピーチ文書に当たるとお考えですか？
- (4) 一連の報道からして、私立瑞穂の國記念小學院は子どもを教育する学校としてまったくふさわしくなく認可すべきでないと考えますが、貴教育庁はどのようにお考えですか？